令和2年度
第 37 号
きずなを深めよう

中道南小だより

かしこく　なかよく　げんきよく

発行日　令和3年3月8日
発行者
甲府市立中道南小学校
校　長　泉　晋一

6年生と一緒に全校で創り上げる　最後の児童会行事！
体育館に 感謝・感動・感激がいっぱいあふれる「6年生に贈る会」でした！

○　3月１日（月）新児童会役員の初仕事、6年生に「ありがとう」という感謝の気持ちを贈る「6年生に贈る会」が行われました。テーマは「仲間と進もう輝く未来へ！！」です。
１年生と手をつないだ６年生が入場。台の上でスポットライトをあびながら、一人一人の紹介がありました。実行委員長の田中 愛さんの話のあと、前半は「６年生と思い出を振り返ろう」（①思い出のスライド、②クイズ）、後半は「ありがとうの気持ちを伝えよう」（①１年～５年生のメッセージ、②６年生へプレゼント、③全校合唱、④６年生から）の２部構成で行いました。会場は、下級生が作った桜の樹やきれいなお花などの飾りつけで、とても明るく温かい雰囲気に包まれていました。

○　前半の「思い出のスライド」では、５年生までの様々な学校生活の様子や今年度の活躍の場面が映し出され、また、そのことにかかわるクイズも出題され、「６年間でたくさんの出来事があったんだなあ～」と６年生も過去を振り返りながら、６年間の思い出にひたっていたのではないでしょうか。未満児の頃？の写真も映し出され、クイズの回答、司会者のつっこみなどユニークな進行に盛り上がり、会場に笑いと歓声があふれました。

○　後半は、各学年からの感謝の呼びかけ、６年生へのプレゼント、全校合唱がありました。どの学年の呼びかけもすばらしく、一人一人が思いをこめて、語りかけていました。そして・・下級生の気持ちにこたえ、６年生から、お礼の呼びかけときれっきれの息のあったダンスパフォーマンスの披露があり、盛り上げてくれました。最後に、恒例（？）となった先生たちの出し物を披露しました。小野先生から６年生一人一人へ、愛のあふれるメッセージそして「さくら」の合唱。６年生の思い出の一つになれば幸いです。

○　限られた時間の中で、一生懸命に思いを込めて企画・準備をしてくれた５年生、そして協力してくれた下級生、それをしっかり受け止めてくれた６年生、本当に『感謝・感激・感動』があふれる贈る会でした。

※最後の最後に、私の方で会の最初に紹介した、相田みつをさん（何人か知っていました）の、『感動いっぱい』という詩を以下にのせさせていただきます。

人間が生きるということは　毎日何かに感動し、感激してゆくことだと思います。
昨日は気がつかなかったものに　今日は新たな発見をして感動する。
年と共に顔にしわはできますが　心の中にしわは作りたくありません。
心の中にしわができたとき　人間は感動しなくなるのではないでしょうか。
感動、感激におかねはかかりません。
社会的な地位も肩書も　一切関係ありません。
一生恥れなくてもいいから　感動いっぱい
感激いっぱいのいのちを生きたいと思います。

6年生　ありがとう！！

在校生のみんなありがとう！

菊池陽菜さん「なでしこ賞」受賞おめでとう！

○　６年生の菊池陽菜さんが、甲府市の第２９回なでしこ賞を受賞しました。本来であれば、市の表彰式の場で、樋口甲府市長様から賞状を受け取るところですが、コロナ禍で式が中止となりましたので、先日学校で表彰を行いました。
　この賞は、甲府市の学校教育指導重点に掲げている「思い遣る心」の育成を受け、優しく、思い遣る心を持ち、日々の活動で模範となる行動をした児童に贈られます。市内各小中学校及び甲府商業高校から推薦された児童生徒から選考され、甲府市長様から直接贈られる他の市町村にはない特色のある、栄えある賞です。

○　「なでしこ」は甲府市の花です。陽菜さんは「なでしこ賞」の中の、良い行いを続けた「善行賞」で表彰されました。児童会長として「きずなを深めよう南小」のテーマの実現に向け、一人で多くの役・仕事をこなしながら、全校の先頭に立ち、頑張って（例年は市長様と一緒に写真撮影します）くれました。中学に進学しても、陽菜さんの「すばらしい面」を、大いに発揮してください。本当におめでとうございました！

学校だよりは、南小ＨＰにカラーでアップしております。ぜひご覧ください。 中道南小 検索

もしくは 右のQRコードで